

「南極魂」が、 いつも心のそばにある。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館
主任学芸主事 北澤佑子 Kitazawa Yuko



写真提供：ミュージアムパーク茨城県自然博物館

筑西市出身の北澤さんは、大学院1年の時、南極地域観測隊員だった教授の講義を受け、大きな憧れを抱きました。高校の理科教師として働きながら、南極派遣プログラムに挑戦。そして、第61次南極地域観測隊の同行者に茨城県の教員として初めて選ばれ、大好きな「ちっくん」も一緒に南極へ。

南極では、さまざまな活動や仲間との生活を通して、ともに生きる心の大切さを実感します。「その心を、『南極魂』と名付けました」と北澤さん。

帰国後は博物館に所属し、魚類などの調査だけでなく、教育普及活動にも励み

「南極せんせい」として子どもたちに南極での貴重な経験を伝えています。

遠い南極での感動が、学びの芽になることを信じて。今日も、その入口をつくり続けています。

■ 北澤さんのおすそわけは、

南極での経験を子どもたちに伝えること、博物館でさまざまな体験の機会をつくることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172

ミュージアムパーク茨城県自然博物館 坂東市大崎700